

2024年度 生涯教育制度現職者共通研修会開催案内

現職者共通研修会開催案内

<年間予定>

- | | | | |
|----|------------------|------------|----------|
| A. | 2024年 6月 16日 (日) | 9:30~17:00 | 現職者共通研修① |
| B. | 2024年 8月 4日 (日) | 9:30~17:00 | 現職者共通研修② |
| C. | 2024年 9月 29日 (日) | 9:30~12:50 | 現職者共通研修③ |

<各開催の詳細>

A. 現職者共通研修①

日時： 2024年6月16日 (日) 9:30~17:00

会場： オンライン (zoom ミーティング)

9:10~9:30 受付・開会

9:30~11:00 「作業療法の可能性」

弘前大学大学院 小枝 周平 氏

11:10~12:40 「実践のための作業療法研究」

弘前医療福祉大学 藤原 健一 氏

12:40~13:30 休憩

13:30~15:00 「保健・医療・福祉と地域支援」

東北メディカル学院 笹原 秀平 氏

15:10~16:40 「作業療法における協業・後輩育成」

弘前脳卒中・リハビリテーションセンター 算用子 暁美 氏

16:40~17:00 閉会・受講確認

上記研修会の申込み締め切りは、資料印刷の都合上、**6月6日(木) 17:00まで**とします。

申込み方法は Google Forms を使用します。下記リンクから必要事項を入力して下さい。

<https://forms.gle/BmEVpZnnXeGP6roA8>

スマートフォン、タブレット、PC から申し込み可能。



B. 現職者共通研修②

日時： 2024年8月4日(日) 9:30~17:00

会場： オンライン (zoom ミーティング)

9:10~9:30 受付・開会

9:30~11:00 「日本と世界の作業療法の動向」

弘前大学大学院 小山内 隆生 氏

11:10~12:40 「職業倫理」

弘前愛成会病院 小山内 啓 氏

12:40~13:30 休憩

13:30~15:00 「作業療法生涯教育概論」

弘前医療福祉大学 柏崎 勉 氏

15:10~16:40 「事例報告と事例研究」

弘前大学大学院 平川 裕一 氏

16:40~17:00 閉会・受講確認

上記研修会の申込み締め切りは、資料印刷の都合上、7月25日(木) 17:00までです。

申込み方法は Google Forms を使用します。下記リンクから必要事項を入力して下さい。

<https://forms.gle/DpZJW39Bo8fBfdSr9>

スマートフォン、タブレット、PC から申し込み可能



C. 現職者共通研修③

日時： 2024年9月29日（日）9:30～12:50

会場： 弘前医療福祉大学

9:10～09:30 受付・開会

9:30～11:00 「事例検討」・「事例報告」

11:10～12:40 「事例検討」・「事例報告」

弘前大学大学院 田中 真 氏

弘前記念病院 鳴海 直希 氏

弘前大学医学部附属病院 西村 信哉 氏

弘前脳卒中・リハビリテーションセンター 渡部 清寛 氏

弘前大学大学院 平川 裕一 氏

12:40～12:50 閉会・受講確認

「事例報告」：事例を提出し、発表する

「事例検討」：「事例報告」受講者が提出する事例のもと実施される症例検討を聴講する

事例報告希望の方

8月2日（金）17:00までに下記リンクから必要事項を入力して下さい。

事例報告書を作成し、9月15日（日）17:00までに教育部担当者へメールで提出して下さい。

「事例報告」では、症例発表を実施するため、報告者上限を8名と定めております。先着順で定員になり次第、申し込みを締め切らせていただきます。

※事前の事例報告書提出および当日のスライドショーによる発表が必要です

※事例報告書の作成については6ページを必ず参照して下さい

※報告する症例については必ず同意を得てください。

<https://forms.gle/DNaCzR8eskweUwKE9>

スマートフォン、タブレット、PCから申し込み可能



事例検討参加希望の方

9月19日（木）17:00までに下記リンクから必要事項を入力して下さい。

<https://forms.gle/bWqL9biKsdLroGgV6>

スマートフォン、タブレット、PCから申し込み可能



参加申し込みについて

1. 申し込み方法

申し込みは Google Forms を使用します。申し込みで記入したメールアドレスに自動返信メールが届きます。届かない場合は再度メールアドレスをご確認の上、お申込み下さい。不明な点などございましたら下記問い合わせ先までご連絡ください。

2. 参加費

現職者共通研修会：1テーマあたり 1,000 円（現職者共通①②で全てのテーマ受講の場合は 4,000 円、現職者共通③で「事例報告」「事例検討」いずれも希望する場合は 2,000 円となります。）

研修会費の振り込みが確認できない方は、受講登録ができません。

研修会前日までに下記振込先にご入金下さい（期日厳守）。

当日欠席されても、受講費の返還は致しませんのでご了承ください。

振込手数料については、各自でご負担ください。

支払い確認のため、参加費は個人ごとにお振込みください。

【振込先】

銀行名：青森銀行 支店名：親方町支店（店番 201）

口座の種類：普通 口座番号：1211109

口座名義：一般社団法人 青森県作業療法士会 代表理事 三橋 武信

フリガナ：シャ) アオモリケンサギョウリョウホウシカイ

お振込みいただいた参加費がどの研修会に対応しているかわかるように、振込名義は下記の通り、指定の番号、氏名（カタカナ）として下さい。

- ・ 現職者共通研修① の場合：1 氏名 例) 1 アオモリタロウ
- ・ 現職者共通研修② の場合：2 氏名 例) 2 アオモリタロウ
- ・ 現職者共通研修③ の場合：3 氏名 例) 3 アオモリタロウ

3. 締め切り

A 現職者共通研修①（オンライン）：2024年6月6日（木）17：00 まで

B 現職者共通研修②（オンライン）：2024年7月25日（木）17：00 まで

C 現職者共通研修③（弘前医療福祉大学）：事例報告希望者 2024年8月2日（金）17：00 まで

事例検討希望者 2024年9月19日（木）17：00 まで

※申込締切日までに申込者数が5名未満の場合は中止となります。中止の場合は、各研修会開催の3日前までに研修受講の際にご連絡いただいたメールに返信する形でお知らせいたします。

（受信設定などは必ず解除しておいてください）

4. 受講に必要なもの

対面で開催の研修会

研修受講カード（スマホ等に表示した OT 協会会員証でも可能）、青森県士会会員証

※OT 協会未加入者は受講できません。入会確認のために研修受講カードを確認します。

当日は研修受講カードを必ずご持参ください。

※OT 協会加入を申請中の場合は受講できません。加入申請は早めに済ませてください。

オンラインで開催の研修会

オンライン開催の研修会では、上記の準備は不要です。

登録時に会員番号や氏名の入力間違いなどがない様をお願いいたします。

5. 公文書

出張依頼に関する公文書が必要な方は、申込み時に「公文書郵送希望」の旨を連絡してください。なお、郵送期間を考慮し、研修会開催2週間前までに申し込みください。

6. 問い合わせ先

弘前医療福祉大学 内 教育部担当：柏崎 勉

TEL：0172-27-1001 メールアドレス：kashiwazaki.kyouikubu@gmail.com

「事例検討」および「事例報告」参加要項

「事例検討」「事例報告」では事例報告書の提出と発表スライドによる口述発表となります。「事例報告」受講者は、事例報告書、発表用スライド（ファイル）を必ず持参してください。「事例報告」は発表を行わないと受講しても修了とはなりませんのでご注意ください。

1. 事例報告書の作成

報告書の書き方は、日本作業療法士協会ホームページ会員向け情報の「事例報告登録のページ」に掲載されている「事例報告書作成の手引き（最新版）」の2) 事例本文の作成を参考にしてください。小見出し及び字数は、表題（50字以内）1. 報告の目的（200字以内）、2. 事例紹介（400字を見安にする 600字まで可能）、3. 作業療法評価（600字を見安にする 800字まで可能）、4. 介入の基本方針（200字以内）、5. 作業療法実施計画（600字以内）、6. 介入経過（800字を見安にする 1000字まで可能）、7. 結果（400字を見安にする 700字まで可能）、8. 考察（700字以内）9. 文献（500字以内）とし、OT協会と同様です。以下の要項で作成してください。

- 1) 発表に関して OT 協会 HP 内の「同意説明文書 一般事例」に従い説明した後、発表する症例の同意を書面（「同意書 一般事例・生活行為向上マネジメント事例共通」）で必ず得てください。
- 2) A4版にMS明朝 10.5P、英数字は半角とし、40字×25行で作成して下さい。
- 3) 演題名、所属及び演者名、本文の順に記載し、それぞれ一行あけて下さい。
- 4) 演題名のみを文字サイズ12ポイントとして下さい。

2. 発表方法

当日は発表データをUSBメモリー等の記録媒体でご持参ください。順番になりましたら演台にて記録媒体を挿入し、発表者がPCを操作し発表を始めてください。

発表時間は、発表10分・質疑応答20分となります（時間厳守でお願いします）。

発表形式は全て口述発表となります。発表は、PCとMicrosoft Power Point（Windows版2010まで）を使用したデジタルプレゼンテーションです。

3. 発表スライドの作成方法

報告書の内容に基づき、発表用スライドを作成してください。発表用スライド枚数は自由ですが、発表時間10分以内で説明できる枚数にしてください。

動画（アニメーション機能は除く）、音声の使用はできません。

また、発表スライドは、必ず事前に最新のウイルスチェックを行ってください。

文字化け、画面レイアウトのバランス異常を防ぐ為、使用するフォントはPower Pointに標準設定されているフォントを使用してください。

（下記のフォントを推奨します。）

日本語：MS明朝・MSゴシック

英語：Arial・Century・Times New Roman